

行動ファイナンス

3.認知的不協和

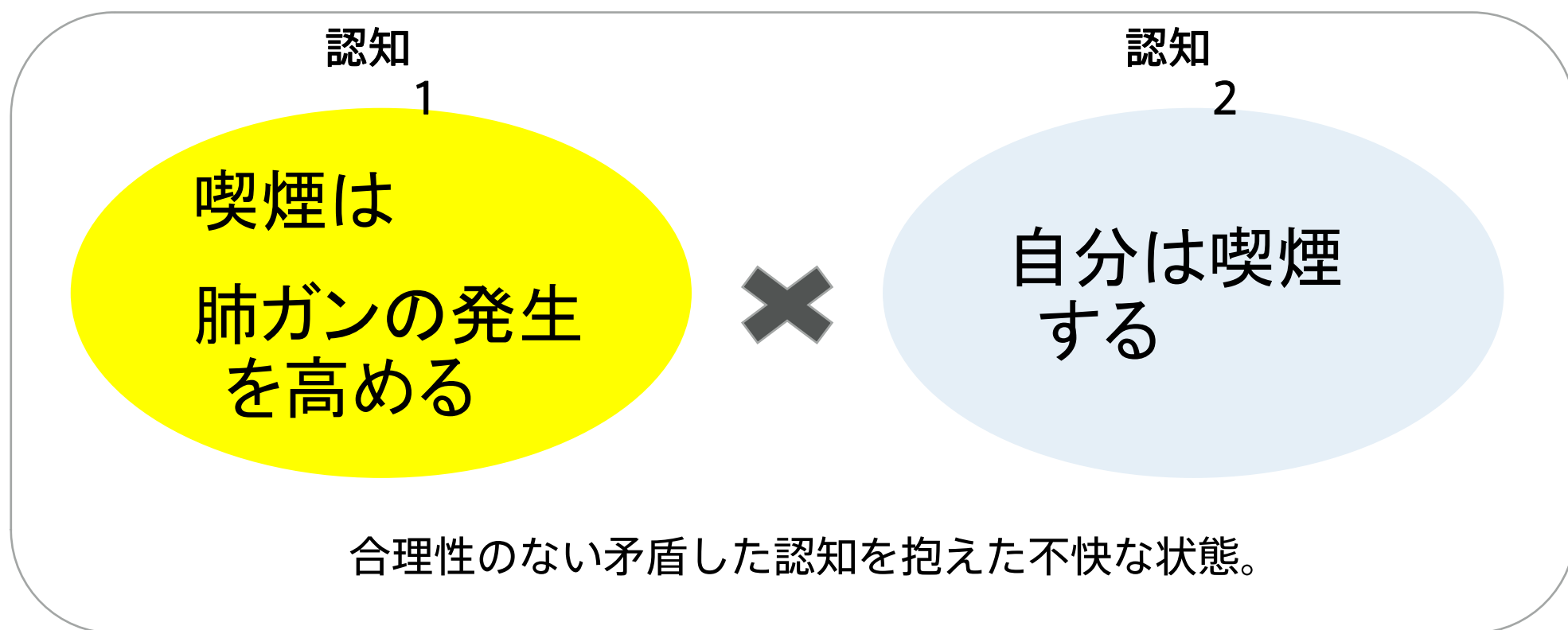
2010年1月●●日

講師:株式会社マネックス・ユニバーシティ
代表取締役社長 内藤 忍

認知的不協和

■ 認知的不協和とは

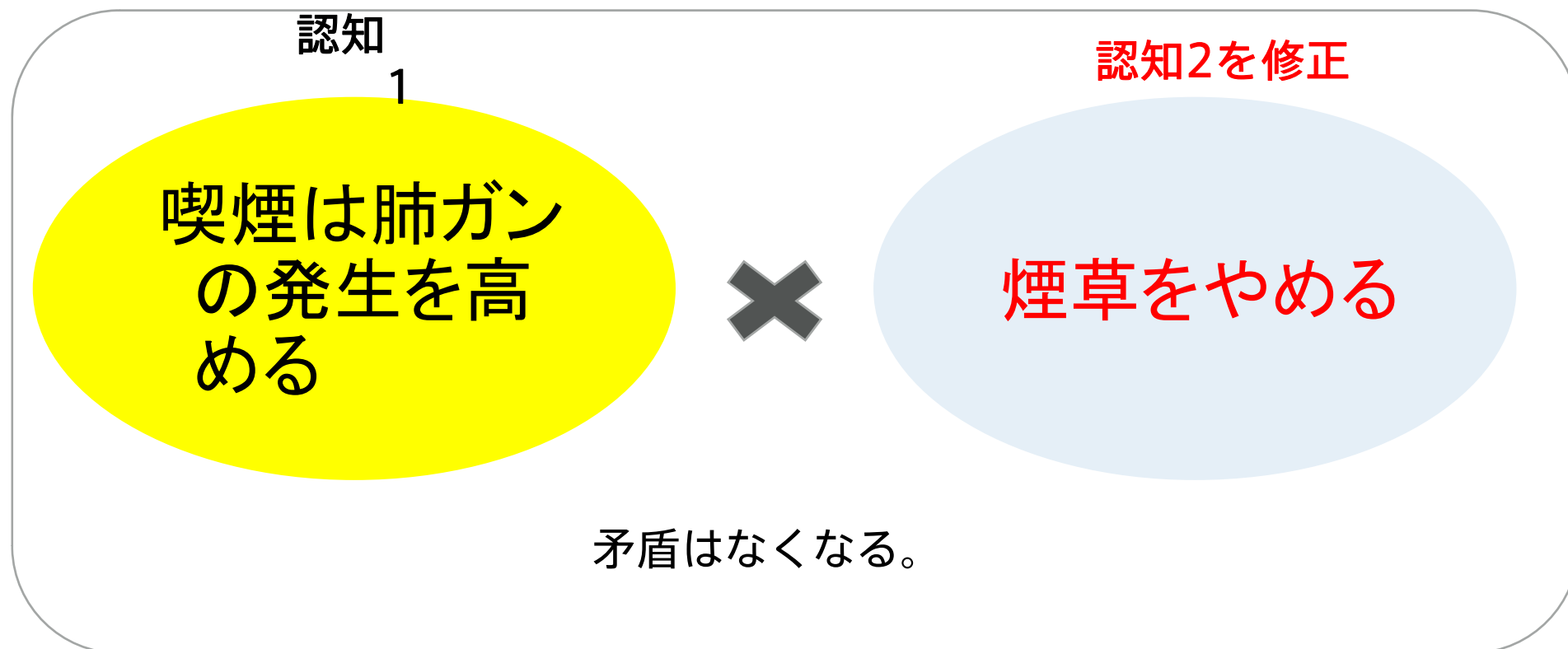
人が矛盾する認知を同時に抱える状態、またその時に覚える不快感を表す社会心理学の用語。



認知的不協和

■ 認知的不協和の解決方法

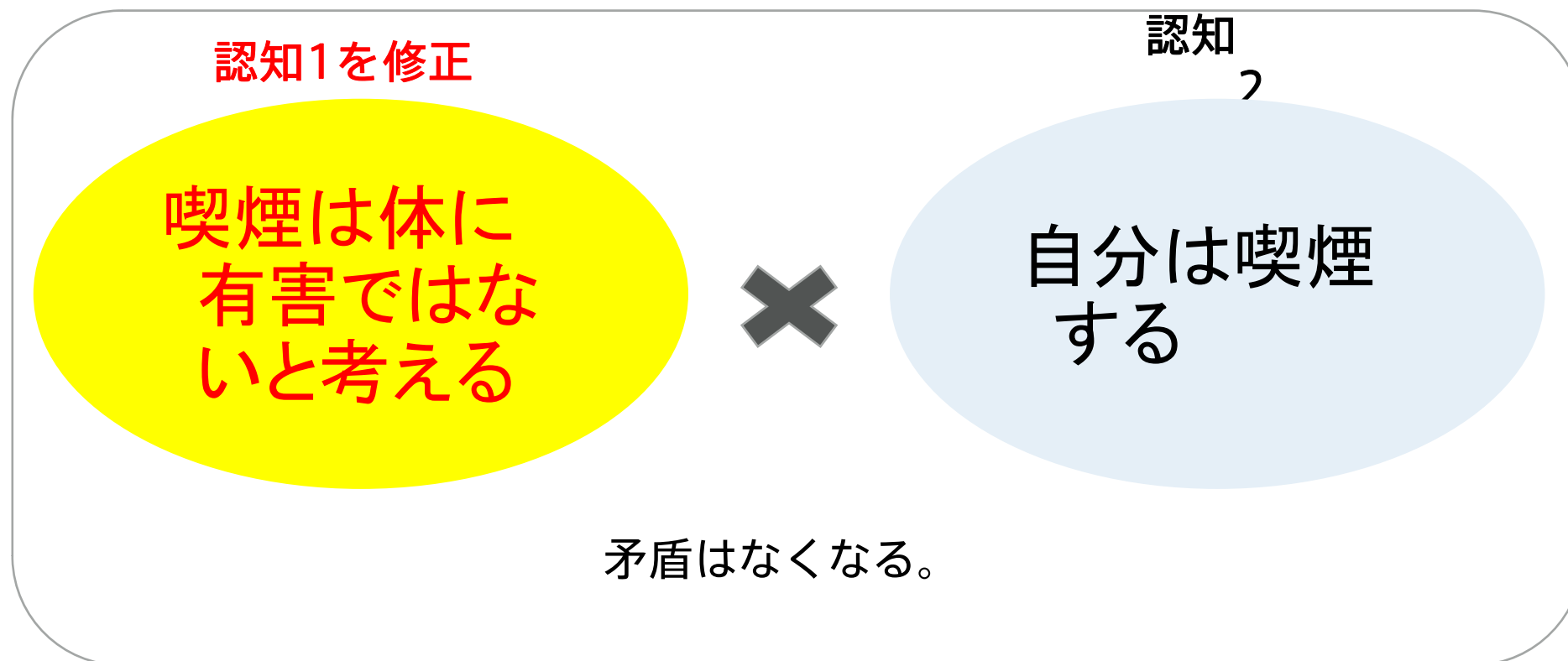
1. 矛盾する一方を修正する



認知的不協和

■ 認知的不協和の解決方法

1. 矛盾する一方を修正する



認知的不協和

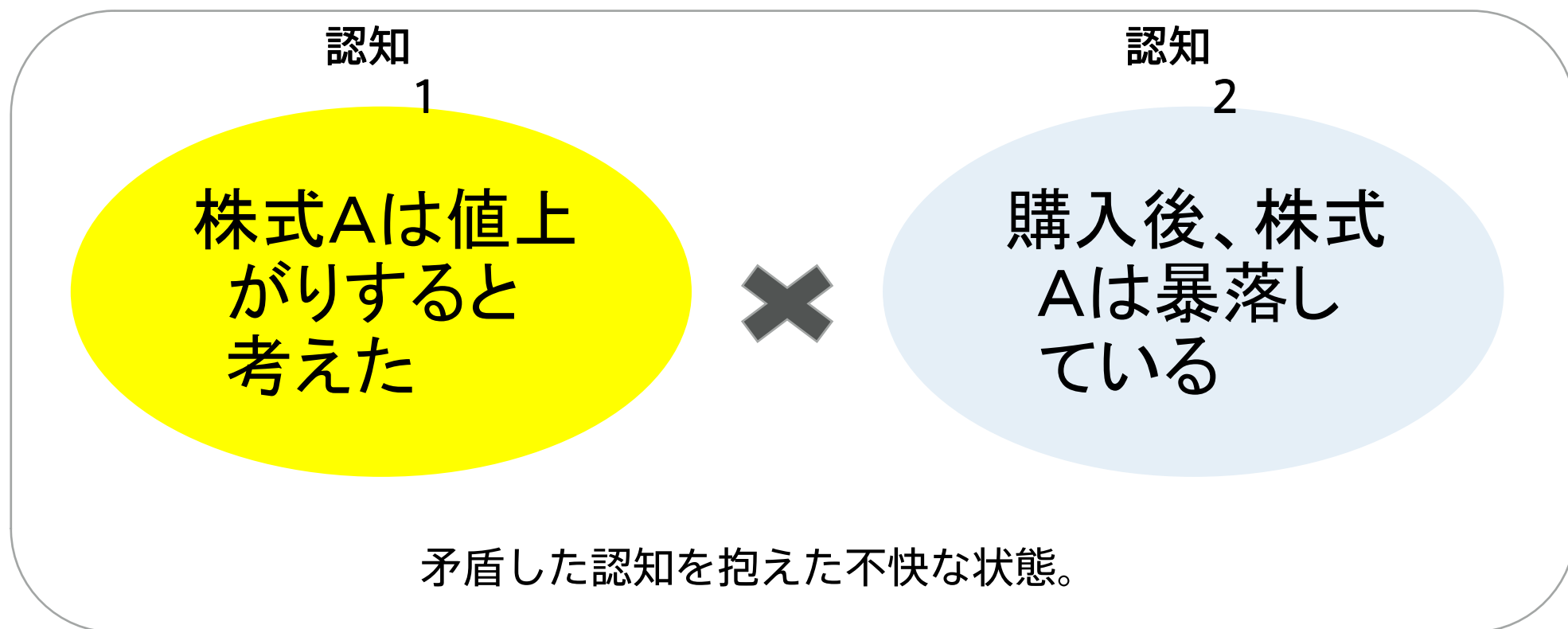
■認知的不協和の解決方法

2.矛盾を無視する



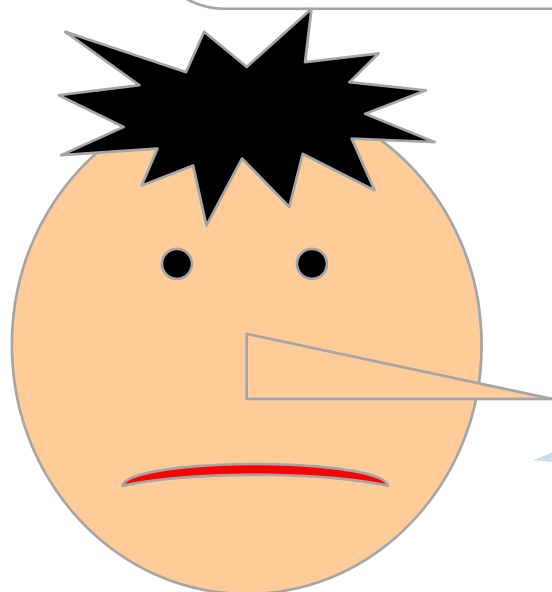
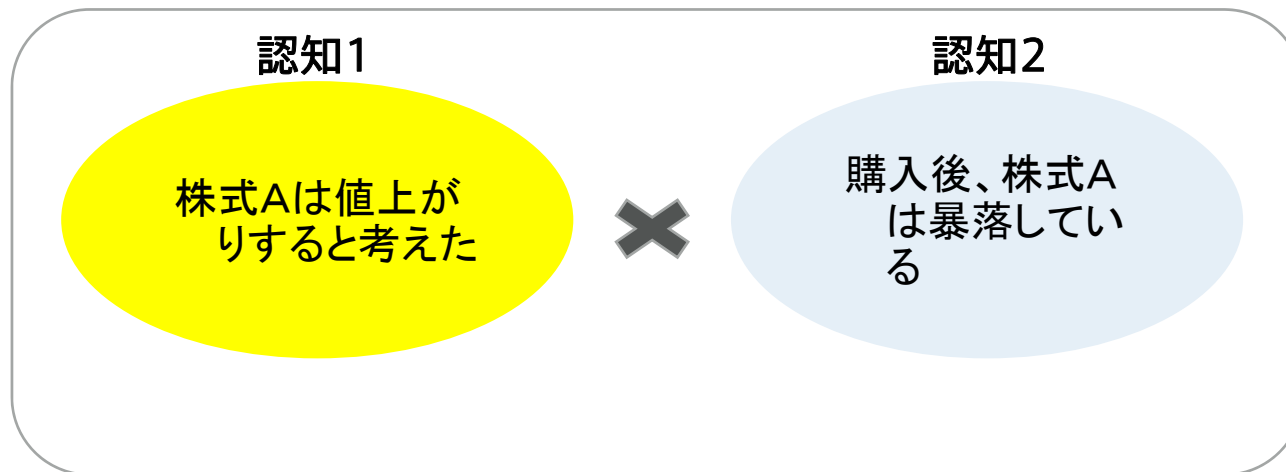
認知的不協和

■投資における認知的不協和



認知的不協和

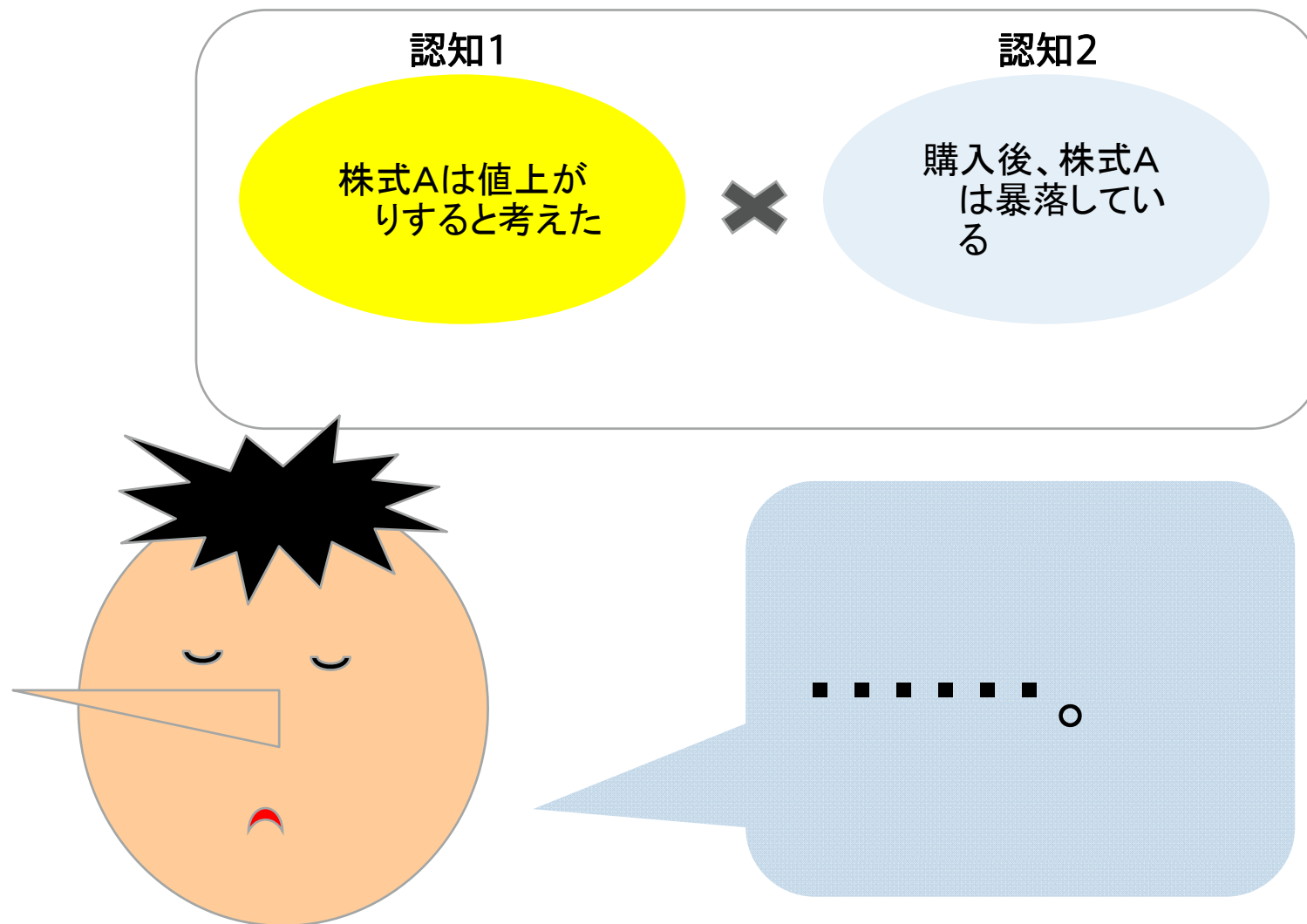
■投資家の誤った考え



マーケットがおかしい。
間違っている。

認知的不協和

■投資家の誤った考え



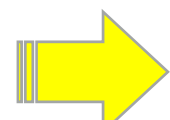
認知的不協和

■正しい認識

【誤】マーケットは間違えている

 【正】自分の判断が間違えている

【誤】マーケットは見たくない

 【正】上手くいってない時こそ、
マーケットを見て対策を考える

認知的不協和

■ 認知的不協和への対応

◆ メンツにこだわらない

※ プライドの高い人ほど失敗する

◆ 合理的な行動をする

※ 自分の考えより、現実を優先した行動を考える

マネックス証券における取引に関する重要事項

マネックス証券でお取引いただく際は、所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。お取引いただく各商品等は、価格の変動・金利の変動・為替の変動等により、投資元本を割り込み、損失が生じるおそれがあります。また、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込み、損失が生じるおそれがあります。

信用取引、先物・オプション取引、外国為替証拠金取引をご利用いただく場合は、所定の保証金・証拠金をあらかじめいただく場合があります。取引額が保証金・証拠金額を上回る可能性がございます(取引額の保証金額に対する比率は取引により異なります)。これらの取引では、価格の変動・金利の変動・為替の変動等により、差し入れた保証金・証拠金(当初元本)を上回る損失が生じるおそれがあります。また、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化等により、差し入れた保証金・証拠金(当初元本)を上回る損失が生じるおそれがあります。

外国為替証拠金取引では、当社は、各通貨ペアごとにオファー価格とビッド価格を同時に提示し、お客さまはオファー価格で買い付け、ビッド価格で売り付けることができます。オファー価格とビッド価格には差額(スプレッド)があり、オファー価格はビッド価格よりも高くなっています。

商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、詳しくは「契約締結前交付書面」、「上場有価証券等書面」、「目論見書」または当社ホームページをよくお読みください。

商号等: マネックス証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号
加入協会: 日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会